

広域スポーツ振興の取組

■「関西広域スポーツ振興ビジョン」に基づく取組の展開

ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の開催を契機とする生涯スポーツの気運の高まりを継続的なものとし、関西における生涯スポーツの振興による健康長寿社会の実現やスポーツツーリズムを通じた地域活性化を進めるため、平成 28 年3月に「関西広域スポーツ振興ビジョン」を策定しました。

このビジョンに基づき、各構成府県市におけるスポーツ振興施策等と連携しつつ、今年度末までの間に、広域連合として取り組むべきライフステージに応じたスポーツ振興施策の一体的な取組を展開していきます。

○「関西広域スポーツ振興ビジョン」の概要

関西が目指す将来像

- | | |
|---------------|-------------------|
| ・生涯スポーツの拠点 | 「生涯スポーツ先進地域関西」 |
| ・競技スポーツの拠点 | 「スポーツの聖地関西」 |
| ・スポーツツーリズムの拠点 | 「スポーツツーリズム先進地域関西」 |

＜広域課題に対する戦略＞

戦略Ⅰ 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現に向けた戦略

生涯スポーツの気運の高まりを持続的なものにする取組を推進し、日本の生涯スポーツの拠点となる「生涯スポーツ先進地域関西」を目指します。

- ① 子どもや子育て層のスポーツ参加機会の拡充
- ② 中・高年のスポーツの振興
- ③ 障害者スポーツの振興
- ④ 地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援

戦略Ⅱ 「スポーツの聖地関西」の実現に向けた戦略

聖地と称される競技場や発祥の地を数多く持つ関西の強みを生かし、日本の競技スポーツ大会の拠点として「スポーツの聖地関西」を目指します。

- ⑤ 国際競技大会・全国大会の招致・支援
- ⑥ スポーツ人材の育成
- ⑦ 国際競技大会等のレガシー(有形・無形の遺産)の創出に向けた検討

戦略Ⅲ 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現に向けた戦略

関西における多種多様な地域観光資源とスポーツとを結びつけ、他府県からの訪問者やインバウンドの拡大を図るなど関西地域の経済活性化を推進し、「スポーツツーリズム先進地域関西」を目指します。

- ⑧ 広域観光・文化振興との連携
- ⑨ スポーツ関連組織とのネットワーク形成

○令和3年度予算

戦略の具体化を図るため、広域スポーツ分野として当初予算で 20,157 千円を計上しました。

令和3年度分野予算

- ・「関西広域スポーツ振興ビジョン」の推進（369 千円）
 - 「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議の開催
 - 「関西広域スポーツ振興ビジョン」の策定
 - アドバイザーからの意見聴取
- ・「生涯スポーツ先進地域関西」の実現（11,733 千円）
 - 子どもや子育て層のスポーツ参加機会の拡充、
 - 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の開催支援、
 - 感染症に負けない新たなスポーツライフの推進、
 - 障害者スポーツの振興、地域のスポーツ振興に向けた広域的連携
- ・「スポーツの聖地関西」の実現（3,666 千円）
 - 「神戸 2022 世界パラ陸上競技選手権大会」の開催支援
 - 関西で開催されるスポーツ大会やイベント情報等の発信
 - 障害者スポーツアスリート育成練習会、スポーツ指導者講習会の実施
- ・「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現（3,979 千円）
 - サイクルツーリズムの促進
- ・管理費（410 千円）

■取組状況

○「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議の開催

「関西広域スポーツ振興ビジョン」に基づき、構成府県市が連携し一体的に取り組む具体的事業を企画立案するため、構成府県市担当課長をメンバーとした「関西広域スポーツ振興ビジョン」推進会議を年4回開催するとともに、本年度末で期間満了となる関西広域スポーツ振興ビジョンの改定に向けた会議、ビジョン策定に関わったアドバイザーからの意見聴取を行います。

・第1回会議

日 時 令和3年4月 23 日（金） 13:30～14:30

場 所 Web 会議

・第2回会議

日 時 令和3年8月 19 日（木） 13:30～15:00

場 所 Web 会議

・第3回会議

日 時 令和3年 10 月 29 日（金） 13:30～14:30

場 所 和歌山県民文化会館

・第4回会議

日 時 令和4年2月

場 所 Web 会議

○「生涯スポーツ先進地域関西」の実現

(1) 子どもや子育て層のスポーツ参加機会の拡充

子どものスポーツ参加機会の拡充を図るため、府県域を超えたスポーツ交流大会を実施するほか、発育段階の子どものスポーツによる障害や青年・壮年期のスポーツ離れなど、構成府県市が抱える課題に関西広域連合として対応し、全ての人々のライフステージに応じたスポーツ活動を推進します。

【関西小学生スポーツ交流大会タグラグビー大会】

日 時 令和3年 11 月 21 日(日)

場 所 橿原公苑ジェイテクトアリーナ奈良

チーム数 12 チーム(募集中)

(2) 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の開催支援

① 「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の機運醸成に向けた取り組み

「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の機運醸成とスポーツへの参加機会拡充を図るため、各構成府県市実行委員会に業務委託し、イベントを開催します。

R3 実施状況

府県市	内容	日程
滋賀県	ラジオ放送	5 月 13 日～19 日
奈良県	広報グッズの作成	イベントや大会会場に設置予定
鳥取県	残日計の作成	WMG 開催 200 日前に設置予定

※その他の府県市については、各構成府県市実行委員会と調整中

② 第5回関西シニアマスターズ大会の開催

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」開催に向け、生涯スポーツの気運をさらに高めるとともに、中・高年層のスポーツ参加機会の拡充を図るため、「関西シニアマスターズ大会」を徳島県で開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて中止しました。

予定日時	競技種目(7 種目)
令和 3 年 11 月 14 日 ～12 月 5 日	カローリング、グラウンド・ゴルフ、ラダーゲッター、ウォークラリー、 カーリンコン、ターゲットバードゴルフ、ニチレクボール

③ 「インターカレッジコンペティション2021」への支援

ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会が実施する「インターカレッジコンペティション2021」を支援します。

テーマ:WMG2021 関西開催を契機に、大学が関西全体、または関西の各地域と協力して取り組むべきスポーツ関係施策

スケジュール:令和3年10月 ワークショップ

令和3年12月 予選・決勝

④ 感染症に負けない新たなスポーツライフの推進

新型コロナウイルスに負けない活気ある関西を取り戻すため、スマートフォンを活用したウォーキングイベントを開催し、日々の運動習慣の促進と定着を図ります。

【関西元気ウォーキングイベント】

開催期間	令和3年10月22日(金)～12月5日(日)	
内 容	関西毎日歩こうウォーキング	関西ええとこウォーキング
	スマートフォンの歩数計機能を活用して、ウォーキングを楽しみながら続けるイベント	構成府県市に設定したウォーキングコースを巡るイベント

(3) 障害者スポーツの振興

① 障害者スポーツイベント等の情報発信

関西圏域内で開催される国際競技大会や全国大会、スポーツイベントなどの情報を発信するとともに、各府県市の障害者スポーツ団体等のホームページとリンクし障害者スポーツに関する情報発信を行います。

② 障害者スポーツ体験会の開催

障害者スポーツの競技人口の拡大や、障害者スポーツに対する理解促進を図るため、府県市単位では開催の難しい障害者競技種目の体験会を大型商業施設などPR効果の高い会場で広く一般向けに開催します。

【ボッチャ(大阪市)】

日 時 令和3年10月10日(日)

場 所 ヤンマースタジアム長居

【車いす駅伝(京都市)】

日 時 令和3年12月予定

場 所 調整中

(4) 地域のスポーツの振興に向けた広域的連携

① 経済団体と連携した生涯スポーツ振興方策の推進

産官学で構成する「関西スポーツ振興協議会」に参画し、関西一丸となってスポーツ振興に取り組んでいきます。

② 企業等表彰制度の実施

スポーツ振興に積極的な企業やスポーツを通じて健康経営に積極的に取り組む企業等に対する表彰を経済団体と共同で実施し、企業がスポーツ振興に取り組む気運の醸成を図ります。

【第3回関西スポーツ応援企業表彰】

募集期間 令和3年8月17日(火)～9月30日(木)まで

表 彰 令和4年1月下旬予定

表 彰 数 5件(大賞:1件 部門賞:3件 特別賞:1件)

※部門賞:スポーツ振興賞、地域振興賞、健康経営賞

○「スポーツの聖地関西」の実現

(1) 国際競技大会・全国大会の招致・支援

① 「神戸 2022 世界パラ陸上競技選手権大会」の開催支援

「世界パラ陸上」開催に向けて障害者スポーツの機運を高めるとともに、障害者スポーツの競技人口の拡大や、障害者スポーツに対する理解促進を図るためにスポーツ参加機会の拡充を図ります。

【障害者スポーツアスリート育成練習会】

日 時 令和3年11月3日(水祝)

会 場 しあわせの村 多目的運動広場

人 数 70人(募集中)

【障害者スポーツ体験会】

日時・場所 調整中

② 関西で開催されるスポーツ大会やイベント情報等の発信

関西圏域内で開催される国際競技大会や全国大会、スポーツイベントと周辺の観光名所などを掲載したホームページを改修し、指導者・ボランティア情報やスポーツツーリズム情報と一体的に発信します。

(2) スポーツ人材の育成

① 障害者スポーツアスリート育成練習会の開催

競技人口の少ない競技種目や障害者競技種目など、府県市単位では強化・育成が難しいアスリート向けの練習会を開催し、競技スポーツの競技力向上を図ります。

【パラ・パワーリフティング】

日 時 令和3年10月22日(金)～24日(日)

場 所 サンアビリティーズ城陽(京都府立心身障害者福祉センター)

人 数 14名(予定)

【ボッチャ】

日 時 調整中

場 所 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター

【パラ水泳】

日 時 令和4年2月

場 所 まほろば健康パークスイムピア奈良

② スポーツ指導者講習会の開催

あらゆる競技の指導に応用できる普遍的なコーチング技術について、国際競技大会等で実績のある著名な指導者を招聘し、関西圏域内のスポーツ指導者に向けた講習会を開催します。

日 時 令和4年2月5日(日)

場 所 調整中(大阪府)

○「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現

広域観光・文化振興との連携

・スポーツと観光・文化資源を融合させたプログラムの開発

関西広域連合スポーツ部が設定した「関西広域サイクリングルート」を活用して、自転車の機動性を生かして関西の魅力を理解・体験できるサイクリングイベントを実施します。

【関西広域サイクリングイベント】

開催期間 令和3年10月22日(金)～12月26日(日)

コ ー ス 8コース(京都・奈良・和歌山ルートに設定)

関西広域スポーツ振興ビジョンの概要

はじめに

アジアで初となる生涯スポーツの国際総合競技大会「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の開催決定を契機とする生涯スポーツの気運の高まりを継続的なものとするため、関西ワールドマスターズゲームズ 2021 が開催される平成 33 年度末までの間に、関西広域連合として取り組むべきライフステージに応じたスポーツ振興施策とスポーツの副次的効果を明確にすることにより、一体的な取組を展開していく。

1 スポーツをめぐる現状と課題

(1) 生涯スポーツの状況

- 子どもの体力は、運動する子どももしない子どもも、体力の水準が最も高かった昭和 60 年頃に比べ依然低い傾向が続いている。また、20 代から 50 代は、いずれの年代でもスポーツ実施率は減少している一方で、60 代以上においては増加しており、健康増進への意識が高くなっている。
- ライフステージに応じた効果的なアプローチが必要となる中、スポーツ参加の機会を提供する総合型地域スポーツクラブの役割が注目されているが、約 2 割の自治体で未設置である。

(2) 競技スポーツの状況

- 大規模競技大会の開催実績を有する競技施設が関西各地に整備されているが、府県市単独では国際競技大会や総合スポーツ大会の招致が困難であることから、施設利用についての連携方策を検討する必要がある。

(3) 障害者スポーツの状況

- 障害者に対する理解、障害者スポーツに関する情報提供の促進など、障害者のスポーツ大会への参加機会の拡充方策の検討及び体育施設はもとより社会全体のバリアフリー化を促進する等の環境整備の検討が必要である。

(4) スポーツ人材の育成と活用

- スポーツ人材の育成は、各府県市においてそれぞれ取り組んでいるものの、アスリートの育成や大規模競技大会開催に必要なスポーツ人材を確保するため連携したシステムを検討する必要がある。

(5) 国内外のスポーツ大会の開催等の推進

- ワールドマスターズゲームズ 2021 関西、ラグビーワールドカップ 2019 の成功や東京 2020 オリンピック・パラリンピックの事前合宿招致の実現に向けて、関西全体で取り組む体制を検討する必要がある。

2 関西が目指す将来像

◆ 生涯スポーツの拠点「生涯スポーツ先進地域関西」

各府県市間の円滑な調整力のもと、生涯スポーツの気運の高まりを持続的なものにする取組を推進し、日本の生涯スポーツの拠点となる「生涯スポーツ先進地域関西」を目指す。

◆ 競技スポーツ大会の拠点「スポーツの聖地関西」

聖地と称される競技場や発祥の地を数多く持つ関西の強みを生かし、日本の競技スポーツ大会の拠点として「スポーツの聖地関西」を目指す。

◆ スポーツツーリズムの拠点「スポーツツーリズム先進地域関西」

各府県市の広域的連携のもと、関西における多種多様な地域観光資源とスポーツとを結びつけ、他府県からの訪問者やインバウンドの拡大を図るなど関西地域の経済活性化を推進し、「スポーツツーリズム先進地域関西」を目指す。

3 広域課題に対する戦略

◇ 戦略Ⅰ 「生涯スポーツ先進地域関西」の実現に向けた戦略

- ① 子どもや子育て層のスポーツ参加機会の拡充
 - ・ スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ等の地域スポーツ活動を支援
 - ・ 発育段階にある子どもたちのスポーツ障害の予防の重要性を周知する事業の検討
 - ・ 防災や子育てなど、スポーツ以外の分野にスポーツをリンクさせた新しいイベントの開催
- ② 中・高年のスポーツの振興
 - ・ 関西マスターズスポーツフェスティバル及びワールドマスターズゲームズのプレ大会等の開催を支援
- ③ 障害者スポーツの振興
 - ・ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西での障害者のスポーツ参加機会の一層の拡充
 - ・ 体育施設及び交通アクセスも含めた施設周辺地域全体のバリアフリー化の推進
- ④ 地域のスポーツ振興に向けた広域的連携による支援
 - ・ 関西圏域でのスポーツに関する意識や余暇の行動等についての統一的な実態調査の実施
 - ・ 関西マスターズスポーツフェスティバルの 2021 年以降の毎年度開催
 - ・ 各種のスポーツ大会の招致により、家族、職域、同窓会など様々な参加形態の創出やボランティア参加の環境を整備

◇ 戦略Ⅱ 「スポーツの聖地関西」の実現に向けた戦略

- ⑤ 国際競技大会・全国大会の招致・支援
 - ・ インバウンドの拡大が期待できる国際競技大会や事前合宿、他府県からの訪問者の拡大が期待できる全国大会等の関西各地への招致を支援し、各府県市の特性を生かせる広域的なスポーツイベントを毎年度開催、各地に整備されている大規模施設利用の連携システムを構築
- ⑥ スポーツ人材の育成
 - ・ 各府県市が連携したアスリートの育成、スポーツ指導者情報の共有化、審判などの競技役員の養成講習会等の共同開催
 - ・ 国際競技大会や国民体育大会・全国障害者スポーツ大会等総合スポーツ大会の開催時にスポーツ人材を確保するための相互派遣等のシステムを構築
- ⑦ 国際競技大会等のレガシー（有形・無形の遺産）の創出に向けた検討
 - ・ ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の波及効果を最大化する取組を検討

◇ 戦略Ⅲ 「スポーツツーリズム先進地域関西」の実現に向けた戦略

- ⑧ 広域観光・文化振興との連携
 - ・ インバウンドをはじめとしたツーリズム対策の強化を目指し、関西に集積している観光資源および文化資源を融合させた関西ブランドを理解・体験できるプログラムの創出と、関西の強みである関西各地に多数ある聖地と称される各競技場を活用した広域的なスポーツツーリズムのプログラム創出を検討
- ⑨ スポーツ関連組織とのネットワーク形成
 - ・ 企業、行政、スポーツ選手、大学等研究機関が連携し、スポーツと連動することにより発展が見込めるスポーツ関連産業の現状把握を行うとともに、産業分野と融合したスポーツの振興方策等を検討

4 ビジョンの実現に向けて

関西での生涯スポーツの振興に取り組む構成府県市や関西経済同友会、スポーツ競技団体等との連携・協力を一層強化し、官民連携により、ワールドマスターズゲームズ 2021 関西を成功させるとともに、今後の関西のスポーツ振興の推進体制について共同で検討を進める。